

学校経営計画に沿って、全教育活動に取り組みます。
 学校評価 総括評価表の下位組織レベルの重点目標は、学校重点目標の実現に向け、当該年度に、特に重点的に取り組む目標です。

令和4年度 学校評価 総括評価表

徳島県立ひのみね支援学校

自己評価				学校関係者評価	次年度への課題と 今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価		学校関係者の意見	
【学校目標】 教育課程に基づいた指導の充実 【下位組織レベル】 重複障がいのある児童の実態に応じた教科指導の充実を目指す。	評価指標	評価指標の達成度	総合評価		
	① 担当する児童の個別の指導計画において「国語」（合科）の目標設定が明確になったと80%の教員が回答する。		(評定)		
	② 2.3学期の個別の指導計画の国語の評価において90%が達成となる。		(所見)		
	活動計画	活動計画の実施状況			
	①-1 研究授業による授業研究会や年間4回の全体研修に参加し、教科指導の視点を明確にする。				
	①-2 学習到達度チェックリスト（Sスケール）を活用して、グループで1名の児童に焦点をあてた実態把握の結果をグループや学部の教員集団で共有する。				
	② 短期目標の設定に際して、国語科の学習指導要領の内容（小学部知的障害である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校の各教科）で目標の妥当性についてケース会で確認し、授業実践・評価する。				

【「総合評価」における「評定」の基準】 A：十分達成できた、 B：概ね達成できた、 C：達成できなかった

令和4年度 学校評価 総括評価表

徳島県立ひのみね支援学校

自己評価				学校関係者評価	次年度への課題と 今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価		学校関係者の意見	
【学校目標】 教職員の専門性の維持向上と 学校組織力の強化 【下位組織レベル】 研修やコンサルテーション等により、 教職員の専門性の維持向上を 図ると共に、教職員間での共通理 解・連携を深め、個々の生徒に応 じた指導や支援を推進する。	評価指標 ① 1月に、研修やコンサルテーション、 学部教職員による情報共有等の取組み についてのアンケートを実施し、「取り 組みを生徒の指導・支援に活かすことが できた」という評価を中学部教職員の90 %以上から得る。	評価指標の達成度		(評定)	
	② 学部全体の研修、学級ごとのケース会 をそれぞれ年間に2回以上実施する。			(所見)	
	活動計画	活動計画の実施状況			
	①-1 コミュニケーションの専門家によるコ ンサルテーションで事例検討や教職員へ の研修を実施し、コミュニケーションの 指導に活かす。				
	①-2 生徒の「主体性」や「自発性」を高 める授業作りや環境設定等をテーマとし た研修や協議を行う。				
①-3 1月に中学部教職員に研修やコンサル テーション、学部教職員による情報共有 等の取組みについてのアンケートを実 施し、結果を共有し今後の参考とする。					
②-1 学部会やケース会を活用し、生徒の状 況や留意事項、支援方法等について教職 員間での共通理解を図る。					

【「総合評価」における「評定」の基準】 A：十分達成できた， B：概ね達成できた， C：達成できなかった

令和4年度 学校評価 総括評価表

徳島県立ひのみね支援学校

自己評価				学校関係者評価	次年度への課題と 今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価		学校関係者の意見	
【学校目標】 GIGA スクールの推進 【下位組織レベル】 ICT 機器を活用し，少人数によるきめ細やかな指導を通して「個に応じた指導」の充実を図る。	評価指標 ① 年度末に ICT 機器の活用・指導に関するアンケートを実施し「個に応じた指導の充実が図られた」また「ICTを活用し，授業力が向上した」と回答した教員が 80%以上になる。	評価指標の達成度		総合評価 (評定)	
	② 面談や保護者アンケート等から，「高等部では ICT を活用し，生徒一人一人に合った学習教材が提供されていた」との評価が 80%以上となる。			(所見)	
	活動計画	活動計画の実施状況			
高等部	①-1 情報課と協力し，ICT を活用した授業の先行事例を紹介するなどして，生徒一人一人に最適な学習アプリや ICT 環境を提供する。				
	①-2 進路指導の一環として，テレワークによる就業体験を実施し，在宅就労で必要な力について理解を深める。				
	② GIGA 端末や就学奨励費で購入した機器を活用しての学習状況の記録等を，参観日や面談等で保護者に見てもらうようにして情報提供したり，キャリアパスポート作成時に，ICT 活用に関する内容を記載したりするようにする。				

【「総合評価」における「評定」の基準】 A：十分達成できた， B：概ね達成できた， C：達成できなかった

令和4年度 学校評価 総括評価表

徳島県立ひのみね支援学校

自己評価			学校関係者評価	次年度への課題と 今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価	学校関係者の意見	
【学校目標】 安心・安全な学校づくり 【下位組織レベル】 保護者とともに安全な避難体制の整備を行う。	評価指標 ① 災害時の引き渡し訓練において、児童生徒の引き渡しの手順（流れ）について、訓練に参加した保護者の80%以上から「流れがわかった」の回答を得る。	評価指標の達成度 (評定)		
	② 防災備蓄品の活用に向けた研修会と、防災備蓄庫内の整備を行う。	(所見)		
	活動計画	活動計画の実施状況		
	①-1 参観日に風水害避難訓練を行い、児童生徒が避難場所に避難した後に引き渡し訓練を行う。 ①-2 メール受信から引き渡しまでの流れについて、訓練実施後にアンケートを行い、改善点を把握する。 ②-1 保護者とともに防災備蓄品の組み立てや発電機の動作確認の研修会を行う。 ②-2 校内で避難した場合、防災備蓄品が取り出しやすいかどうかシミュレーションし、備蓄庫内の配置を考察し配置図を掲示する。			

【「総合評価」における「評定」の基準】 A：十分達成できた， B：概ね達成できた， C：達成できなかった

令和4年度 学校評価 総括評価表

徳島県立ひのみね支援学校

自己評価				学校関係者評価	次年度への課題と 今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価		学校関係者の意見	
<p>【学校目標】</p> <p>教育課程に基づいた指導の充実</p> <p>【下位組織レベル】</p> <p>本校の教育活動を整理し、教育課程に基づいた指導の充実を目指す。</p>	評価指標	評価指標の達成度		総合評価	
	<p>① 個別の指導計画と年間指導計画の作成マニュアル及び様式の修正ができる。</p>			(評定)	
	<p>② 教育課程に関するアンケートの該当項目で、「本校の教育活動の流れがよくわかる、わかりやすくなった」と80%以上の教員が回答する。</p>			(所見)	
	活動計画	活動計画の実施状況			
<p>①-1 個別の指導計画，年間指導計画の様式を見直し，記入例も改訂する。</p>					
<p>②-1 ケース会，保護者懇談の目的や方法，一年間の教育活動のスケジュールについて書面で表し，統一した取り組みができるよう全教員に説明する。</p>					
<p>②-2 1学期末と2学期末に，教育課程に関するアンケートを実施する。</p>					

【「総合評価」における「評定」の基準】 A：十分達成できた， B：概ね達成できた， C：達成できなかった

令和4年度 学校評価 総括評価表

徳島県立ひのみね支援学校

自己評価			学校関係者評価	次年度への課題と 今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価	学校関係者の意見	
<p>【学校目標】</p> <p>教職員の専門性の維持向上と学校組織力の強化</p> <p>【下位組織レベル】</p> <p>「自立活動研修」と「自立活動実践シートケース検討会」を通して自立活動に関する専門性を高める。</p> <p>※自立活動実践シートは、自立活動の指導計画のことである。</p>	評価指標	評価指標の達成度	総合評価	
	<p>①-1 「自立活動研修が指導方法や知識・技術の習得に関する専門性向上に役立った」と教員の80%が回答する。</p> <p>①-2 「自立活動研修の学びを活かすことで、児童生徒に指導の成果が見られた」と研修を選択した教員の80%が回答する。</p> <p>①-3 「児童生徒の様子から指導の成果が見られた」と、他の教員（同じ学級・HRの担任または学部長）の80%が回答する。</p> <p>②-1 「自立活動実践シートケース検討会」が自立活動の指導計画の作成に関する専門性向上に役立った」と教員の80%が回答する。</p> <p>②-2 「自立活動実践シートケース検討会」で作成したシートから、指導目標や指導内容等の考えに至った意図が読み取れた」と7名（管理職、学部長、指導教諭）の80%が回答する。</p>		(評定)	
			(所見)	
	活動計画	活動計画の実施状況		
	<p>①-1 全教員が授業を通して学ぶ自立活動研修（外部専門家を活用しながら行う実践型研修と協議型研修）を実施する。</p> <p>①-2 社会人講師や校内教員の活用をコーディネートする。</p> <p>①-3 自立活動研修後のアンケート結果から改善点を考え、次年度の計画立案に反映させる。</p> <p>②-1 自立活動の指導計画の作成に関する参考資料を全教員へ配付する。</p> <p>②-2 自立活動実践シートケース検討会を企画し、運営を支援する。</p> <p>②-3 自立活動実践シートケース検討会で伝えたことを、全教員へ周知する。</p>			

【「総合評価」における「評定」の基準】 A：十分達成できた， B：概ね達成できた， C：達成できなかった

令和4年度 学校評価 総括評価表

徳島県立ひのみね支援学校

自己評価			学校関係者評価	次年度への課題と 今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価	学校関係者の意見	
人 権 進 路 課	【学校目標】 家庭・地域・学校が一体で取り組む教育の推進	評価指標 ① 関係機関と連携した取組を年間5回以上企画し、遂行する。	評価指標の達成度 (評定)	
	【下位組織レベル】 保護者や関係機関との連携を深めるとともに、教職員のキャリア教育への意識向上を図り、児童生徒の卒業後を見据えた取り組みを推進する。	② キャリア教育に関するアンケートにおいて、教員の70%以上から「意識が高まった」と回答を得る。	(所見)	
		活動計画	活動計画の実施状況	
	①-1 コロナ禍における安全な実施方法を検討し、保護者や教員を対象とした研修会等を実施する。			
①-2 人権の花運動、進路学習、薬物乱用防止教室等、児童生徒の学びの場を提供する。				
②-1 高等部卒業後への視点が持てるよう、教員対象の進路研修会等の機会をもちたり、情報発信したりする。				
	②-2 高等部で今年度より試行するキャリアパスポートの取組を他学部へ向けて発信する。			

【「総合評価」における「評定」の基準】 A：十分達成できた、 B：概ね達成できた、 C：達成できなかった

令和4年度 学校評価 総括評価表

徳島県立ひのみね支援学校

自己評価				学校関係者評価	次年度への課題と 今後の改善方策	
重点目標	評価指標と活動計画	評 価		学校関係者の意見		
特 別 活 動 課	評価指標	評価指標の達成度	総合評価			
	【学校目標】 安心・安全な学校づくり 【下位組織レベル】 新しい生活様式のもとでの学校行事を企画し、活動内容を工夫しながら安全に実施する。	① 体育祭, 文化祭実施後のアンケートで, 保護者と教職員アンケートにおいて「安心できた」「概ね安心できた」との回答が80%以上となる。				(評定)
						(所見)
	活動計画	活動計画の実施状況				
	①-1 特別活動課会で, 感染対策を考慮したうえで, 全校児童生徒が交流できるような活動内容を計画する。 ----- ①-2 運営委員会, 職員会議等で挙げた教職員の意見を, 計画や実施に反映させる。 ----- ①-3 実施後に保護者と教職員にアンケートを実施する。 ----- ①-4 アンケート結果をもとに特別活動課会で次年度に向けて内容の見直しを行う。					

【「総合評価」における「評定」の基準】 A：十分達成できた, B：概ね達成できた, C：達成できなかった

令和4年度 学校評価 総括評価表

徳島県立ひのみね支援学校

自己評価				学校関係者評価	次年度への課題と 今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価		学校関係者の意見	
【学校目標】 教職員の専門性の維持向上と 学校組織力の強化 【下位組織レベル】 県下の特別支援学級や保育所など 地域の多様なニーズに応える教育 相談を行う。	評価指標 ① 各研修会において、事後アンケートで 80%以上が「満足・やや満足」と回答する。	評価指標の達成度		(評定)	
	② 巡回相談後の5段階評価アンケートで 80%以上が「良い」もしくは「とても良い」等と回答する。			(所見)	
	活動計画	活動計画の実施状況			
	①-1 特別支援学級担当者研修会や地域別 事例検討会において講師を務め、地域の 教職員の専門性の維持向上を図る。				
	①-2 特別支援教育地域まるごと専門性向 上事業の夏季公開研修会を計画・実施し、 地域の教職員の専門性の維持向上を図る。				
②-1 巡回相談において、「相談前シート」 を使用して相談内容を明確化し、相談後 には、支援方法や改善点を記入した「相 談後シート」を渡しフィードバックする。					
②-2 巡回相談に関わるアンケートを実施 する。 ・相談前シートの書きやすさについて ・相談前シートの質問項目について ・相談後シートの活用について ・巡回相談の効果について ・再度の巡回相談の希望について					

【「総合評価」における「評定」の基準】 A：十分達成できた， B：概ね達成できた， C：達成できなかった

令和4年度 学校評価 総括評価表

徳島県立ひのみね支援学校

自己評価				学校関係者評価	次年度への課題と 今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価		学校関係者の意見	
【学校目標】 安心・安全な学校づくり 【下位組織レベル】 学校生活における安心・安全な 指導の継続と徹底を図る。	評価指標 ① 教員・養護教諭・学校看護師が連携・ 協働し、緊急体制の見直しとともに実践 的な訓練を2回実施して、安心・安全な 食事指導を推進する。	評価指標の達成度	総合評価 (評定)		
	活動計画 ①-1 課内で今年度の課題について話し合 い、年間の計画を立てて実践する。 ----- ①-2 保護者からアレルギーの聞き取りを 行い、児童生徒の食事指導における配慮 事項を作成し、教員に周知して情報を共 有する。 ----- ①-3 感染症対策を徹底し、環境設定に努 め、必要に応じて見直しを図る。 ----- ①-4 緊急対応の流れを見直し、個々の緊 急対応マニュアルの作成を呼びかける。 ----- ①-5 緊急対応訓練を計画し、事例ととも に実地的な訓練を取り入れる。 ----- ①-6 反省や課題をまとめて、職員会議で 伝達し、緊急時における教員の意識の向 上を図る。	活動計画の実施状況	(所見)		
【学校目標】 家庭・地域・学校が一体で取り 組む教育の推進 【下位組織レベル】 地域と共にエシカルチャレンジ 事業のさらなる推進をめざす。	評価指標 ① 年間に5回以上、地域や社会と密接に 関わり、持続可能な社会の実現に向け、 環境教育を充実させる。	評価指標の達成度	総合評価 (評定)		
	活動計画 ①-1 ユネスコ委員会や「ひのみねエシカル の日」の校内放送を通して、ESD(持続可 能な開発のための教育)について考える機 会を持つ。 ----- ①-2 外部の関係機関と連携し、地域イベ ントへの参加や啓発活動について計画し、 実践する。 ----- ①-3 学部会を通してゴミ0運動を推進し、 社会参画の機会を設定する。 ----- ①-4 ペットボトルキャップや書き損じハ ガキの回収を呼びかけ、集まったキャッ プやハガキを外部機関に届ける。 ----- ①-5 啓発チラシやISO通信、ホームペ ージを通して、継続して家庭や地域とつな がり、取り組みを発展させる。	活動計画の実施状況	(所見)		

【「総合評価」における「評定」の基準】 A：十分達成できた、 B：概ね達成できた、 C：達成できなかった

令和4年度 学校評価 総括評価表

徳島県立ひのみね支援学校

自己評価				学校関係者評価	次年度への課題と 今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価		学校関係者の意見	
情報 課	【学校目標】 GIGA スクールの推進 【下位組織レベル】 GIGA スクール学習者用端末を含めた ICT 機器を活用した授業を推進する。	評価指標	評価指標の達成度	総合評価	
		① GIGA スクール学習者用端末を含めた ICT 機器を用いた取り組みを全クラスで行い、ICT ポートフォリオに、その活用事例を掲載する。		(評定)	
		活動計画	活動計画の実施状況	(所見)	
		①-1 GIGA スクール学習者用端末のアクセシビリティ機能について、校内研修を開催し、本校の児童生徒に応じた ICT 活用の技術・情報を提供する。			
		①-2 各教員及び保護者等からの相談に応じつつ、各児童生徒に応じた、ICT を活用した授業研究や教材開発を協働で行う。			
①-3 外部講師の招聘、あるいはリモート研修等で指導助言を得、加除修正を行いつつ ICT 活用の授業展開を行う。					
①-4 ICT 活用に際して、設定方法や留意点等、実務面でのノウハウや教材サンプルを格納していくライブラリを構築する。					

【「総合評価」における「評定」の基準】 A：十分達成できた、 B：概ね達成できた、 C：達成できなかった